

令和5年1月30日

市政記者各位

全国的に希少

弥生時代の青銅武器の鋳型がセットで発見

-博多区高畑遺跡第23次発掘調査-

福岡市で行った、高畑遺跡第23次発掘調査(福岡市博多区板付6丁目)で、弥生時代後期前半(紀元1世紀～2世紀ごろ)の「ひろがたどうか広形銅戈」と呼ばれる青銅武器の鋳型の完形品がセットで発見されました。

鋳型は本来、表面と裏面の2個がセットとなるものですが、セットでしかも完形品で発見されることはほとんどありません。今回の発見は全国的にも希少で、弥生時代の青銅武器の生産を考える上で重要なものと言えます。

つきましては、下記のとおり記者発表を行いますので、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

記

- (1)日時 令和5年2月2日(木) 11:00～12:00(受付 10:30～)
- (2)場所 福岡市埋蔵文化財センター 2階 講座室(博多区井相田2丁目1番94号)
※車でお越しの際は埋蔵文化財センターの駐車場をご利用ください。
- (3)出席者 福岡市経済観光文化局文化財活用部埋蔵文化財課 課長 菅波正人
福岡市経済観光文化局文化財活用部埋蔵文化財センター 所長 榎本義嗣
- (4)次第(予定)

- ①高畑遺跡第23次発掘調査で出土した青銅武器の鋳型及び関連遺物についての説明
- ②質疑応答
- ③写真撮影



高畑遺跡第23次発掘調査出土 鋳型のセット

【問い合わせ先】

経済観光文化局 文化財活用部 埋蔵文化財課
担当:菅波・井上
TEL:092-711-4667(直通)内線 3820
FAX:092-733-5537